

2020年度 所定疾患 瑞穂の里

処置日	傷病名	内容
4/20～ 4/26	肺炎	セフメタゾール1g+生食100ml 2×AM、PM (4/20～4/23) レボフロキサシン (250) 2T 1×昼 (4/24～4/30) 胸部CTあり CTに肺炎像あり。Drより肺炎診断あり。
5/14～ 5/20	肺炎	レボフロキサシン (250) 2T 1×昼7日分 レントゲンあり Drより肺炎診断あり。
6/3～ 6/9	肺炎	2020.6.3 採血、胸部X-Pにて肺炎みとめDr診断あり。 DIV治療開始 (ソルデム3A 500ml×2 セフメタゾール1g+生食100ml×2)
6/25～ 6/30	肺炎	レボフロキサシン (250) 2T 1×昼7TD 6/26 胸部X-P実施。肺炎像あり。Drより肺炎診断あり。
6/29～ 6/30	肺炎	6/29 生食100ml+セフメタゾール1g ×2 レントゲン有り。 胸水疑い? 肺炎像不明 採血CRP↑
7/1～ 7/5	肺炎	7/1～7/2 生食100ml+セフメタゾール1g×2 7/2～7/5 生食100ml+セフトリアキシン1g×2 レントゲン有り。 胸水疑い 肺炎像不明 採血CRP↑
7/1～ 7/7	肺炎	レボフロキサシン (250) 2T1×昼 X-Pにて肺炎像あり。 7/1もKT37-5°Cでレボフロキサシン追加で7日分 Drより肺炎の診断となる。
8/6～ 8/12	肺炎	ラクトリンゲル500ml 生食100ml+セフメタゾール1g 8/11レボフロキサシン (250) 2T 1×昼 8/6X-Pにて肺炎像あり。Drより肺炎と診断。
8/13～ 8/19	尿路感染	8/13採血にて 尿細菌 (3+) WBC20800 たん白 (2+) CRP17.7 潜血 (2+) Drより尿路感染診断 ラクトリンゲル500ml 朝夕 8/13朝～8/14朝まで セフメタゾール1g+生食100ml朝夕 8/13～8/17まで 8/18～ レボフロキサシン (250) 2T 1×昼

2020年度 所定疾患 瑞穂の里

処置日	傷病名	内容
10/28～ 10/31	尿路感染	レボフロキサシン (250) 2T 1×昼 1週間 検尿にて尿細菌3+ (10/28) 医師の診断により治療開始
11/1～ 11/7	尿路感染	レボフロキサシン (250) 2T 1×昼 1週間 検尿にて尿細菌3+ (10/28) 医師の診断により治療開始
11/11～ 11/17	肺炎	11/11～11/16 点滴セフメタゾール1g×2 生食100ml 11/17～11/23 内服レボフロキサシン (250) 1T1×昼 胸部X-Pにて肺に炎症所見あり
12/30～ 12/31	尿路感染	急な発熱だが検査機関休みのため、上記疑い点滴治療とDr診断あり。 12/30 ラクトリンゲル500ml×2本 12/31 ラクトリンゲル500ml×1本
12/1～ 12/7	肺炎	抗生剤セフトリアキシン1g1v 点滴にて開始 12/1～12/4まで アステマリンMG500 2本/日開始 12/5～レボフロキサシン (250) 2T1×昼 採血WBC15880 X Pにて両肺に肺炎像あり、肺炎
1/1～ 1/7	尿路感染	1/1 ラクトリンゲル500ml×1本 ソルデム3A500ml ナイロジン10ml×1本 1/2～3 ソルデム3A1000ml×1本 1/5 ソルデム3A500ml×1本 1/1～1/4 生食100ml+セフメタゾール1g×2 1/5 生食100ml+セフトリアキシン1g×2 1/4 WBC10310 CRP13.74 尿細菌 (2+) との検査結果 発熱継続のため尿路感染疑い抗生剤も追加。
3/24～ 3/27	尿路感染	3/21 夜間より発熱 3/22採血にてCRP8.38mg/dl 3/23 胸部X-Pの尿検査にて肺炎は否定できたが尿細菌 (1+) 以上の経過から尿路感染症とDrより診断あり。 3/24～3/27まで抗生剤DIV指示あり。 生食100ml+セフトリアキシン1g×2/日 3/27 採血にてCPR2.10mg/dlとなる。 3/24夜間より解熱